



南中だより

令和7年7月9日発行

No. 9

沼田市立沼田南中学校

【学校教育目標(具体目標)】「英知」「礼節」「強健」

【自己を磨き、他に尽くす 尽くされたら感謝の気持ちを表そう】

校内意見発表会 (7月7日)

各学級からの代表による意見発表会を実施しました。意見発表会は、「日常生活で感じていることや身近な体験活動をもとに自分の考えを発表し、社会の一員としての自覚を高めること」を目的に行っています。メールやラインなどでつぶやくことが多い時代に、敢えてアナログ“自分の声で伝える”ことは、これからも大事していきたい機会だと思います。



当日は、堂々と発表する姿が見られ、この日のために練習を積み重ねてきたことが窺えました。また、聞いていた生徒たちも応援の気持ちを込めて熱心に聞き入っていたのが印象的でした。審査の結果、最優秀に栗原 理杏さんが選ばれました。8月22日に行われる「少年の主張利根沼田地区大会」に代表として出場しますので、自分の想いを熱く語ってきてほしいと思います。

<代表者と題名> (敬称は略します)

1-1	小林奈希羽	今の世界の多様性について	3-1	石井 結妃	見た目で判断する世界
1-2	今井 美涼	手話をみんなに広めたい	3-2	澤口琉希奈	存在
2-1	栗原 理杏	命に感謝、いただきます	3-1	本多 環子	自信を持つということ
2-2	前橋亜衣果	心配されることは幸せ	3-2	峯川 芽依	多様性を認め合うことで



本部役員による進行



熱心に聞き入る生徒たち



代表:栗原 理杏さん

市中学校国際交流事業 (7月9日)

沼田市では、市内3年生全員を対象にオンラインによる国際交流事業を実施しました。フィリピンの中学生と交流することになり、自己紹介からスタートし、互いの学校のことを知ったり、文化(食べ物、言語など)を紹介したりしながら交流を深めました。実際に学習している英語を用いて、聞いたり話したりしながら楽しい時間を過ごすことができました。



オンラインでのやり取り



よく聞いて応答しています



ALTも一緒にです